

令和元年度 公益財団法人 酒田市美術館 事業報告書

公益事業

1. 展示事業

展示事業は、収蔵作品による計画的な一般展示と、国内外の優れた美術作品の紹介、及び、子どもにも喜ばれる展示を加味した特別展示の二本立てとして実施した。

(1) 一般展示

収蔵作品の中から、森田茂氏の「風景」「黒川能」など新田嘉一コレクション、酒田市所蔵作品、斎藤長三作品、佐藤昌祐作品、高橋剛作品などを展示した。

(2) 特別展示

	展覧会名	期 間	入館者数
①	ねこ写真家 関由香写真展 ～ねこうらら～	2019年 3月16日～4月14日	5,099人
②	ビアトリクス・ポター生誕150周年記念 ピーターラビットの世界展	4月20日～5月26日	7,767人
③	ホキ美術館名品展 ～心ゆさぶる写実絵画～	6月1日～7月15日	7,606人
④	遊びごろの「か・た・ち」展	7月21日～9月1日	5,702人
⑤	キルトに魅せられて展	9月7日～10月20日	5,403人
⑥	第74回県美展酒田巡回展 第61回こども県展	11月6日～11月11日	2,002人

一般・特別展示観覧者数 35,945人 (開館以来の観覧者数 1,202,596人)

市民ギャラリー観覧者数 7,150人

喫茶利用者数 6,101人

総入館者数 49,196人

※ さかたアートな旅 宿泊プラン入館券の販売

※ 喫茶セット券の販売

2. 美術品管理事業

(1) 収蔵作品について、引き続きその状態調査を行い、美術品管理台帳の整備をすすめながら、安全かつ適正な状態で保存するよう努めた。

(2) 収蔵庫・展示室の温湿度管理

3. 教育普及活動

(1) ワークショップの開催

期 日	内 容	講師名	参加人数	場 所
4月29日	「どうぶつ絵本を作ろう」	さとうまりこ氏 (絵本作家)	12人	市民ギャラリー
5月3日	「羊毛フェルトでピーターラビットを作ろう」	中山みどり氏 (フェルトアート作家)	11人	市民ギャラリー
5月18日	「アイシングクッキーでお菓子の家を作ろう」	佐藤あみ氏 (mon ami cookies,JSA アイシングクッキー認定講師)	13人	館内喫茶 (モンマルトル)
7月21日	「動く人形を作ろう」	高橋みのる氏 (からくり玩具作家)	23人	市民ギャラリー
8月10日	「ペットボトルで昆虫を作ろう！」	本間ますみ氏 (ペットボトルアーティスト)	43人	市民ギャラリー
9月15日	「リーフのアップリケバッグ制作」	菅原真理子氏 (キルト作家・酒田)	10人	ミーティングルーム
9月16日	「額入りバラのキルト制作」	鈴木美知子氏 (キルト作家・米沢)	10人	ミーティングルーム
9月16日	「古布のミニ壁掛け制作」	植松章子氏 (キルト作家・東根)	10人	ミーティングルーム
9月21日	ダリア・インフィオラータ 「ダリアの花のじゅうたんを作ろう！」	畠山秀樹氏 (フラワーアーティスト)	25人	美術館前庭
10月6日	「ボタンを使って自分だけのブローチを作ろう！」	岡野栄子氏 (キルト作家)	9人	ミーティングルーム

(2) ギャラリートークの開催

期 日	特 別 展 名	講 師 名	参加人数	会 場
5月6日	ピアトリクス・ポター生誕150周年記念 ピーターラビットの世界展	当館学芸員	41人	各展示室
5月19日	ピアトリクス・ポター生誕150周年記念 ピーターラビットの世界展	当館学芸員	45人	各展示室

6月15日	ホキ美術館名品展 心ゆさぶる写実絵画	当館学芸員	105人	各展示室
6月16日	ホキ美術館名品展 心ゆさぶる写実絵画	当館学芸員	80人	各展示室
6月29日	ホキ美術館名品展 心ゆさぶる写実絵画	作品解説員 (女子美術大学同窓会 山形支部会員)	55人	各展示室
6月30日	ホキ美術館名品展 心ゆさぶる写実絵画	作品解説員 (女子美術大学同窓会 山形支部会員)	97人	各展示室
7月14日	ホキ美術館名品展 心ゆさぶる写実絵画	当館学芸員	83人	各展示室
7月15日	ホキ美術館名品展 心ゆさぶる写実絵画	当館学芸員	51人	各展示室
7月15日	ホキ美術館名品展 心ゆさぶる写実絵画	安田茂美氏 (元東京藝術大学客員教授)	35人	各展示室
7月21日	遊びごろの「か・た・ち」 展	大橋香苗氏(シャド・ボ ックスアーティスト)、中村 道雄氏(組み木絵ア ーティスト)、高橋みの る氏(からくり玩具作 家)、本間ますみ氏 (ペットボトルアーティ スト)	32人	各展示室
9月1日	遊びごろの「か・た・ち」 展	大橋香苗氏(シャド・ボ ックスアーティスト)、中村 道雄氏(組み木絵ア ーティスト)、本間ます み氏(ペットボトルア ーティスト)	34人	各展示室
9月15日	キルトに魅せられて展	菅原真理子氏(キルト 作家・酒田)、鈴木 美知子氏(キルト作 家・米沢)、植松章子 氏(キルト作家・東 根)	38人	各展示室
10月6日	キルトに魅せられて展	岡野栄子氏(キルト 作家)、小西春江氏 (キルト作家)、道正 千晶氏(キルト作家)	43人	各展示室

(3) 記念講演会の開催

期 日	特別展名	内 容・講 師 名	参加 人数	会 場
4月21日	ピアトリクス・ポター生誕 150周年記念 ピーターラビットの世界展	遠山茂樹氏 (東北公益文科大学教授)	55人	市民ギャラ リー
6月1日	ホキ美術館名品展 心ゆさぶる写実絵画	保木博子氏(ホキ美術館長) 安田茂美氏(元東京藝術大学客 員教授)	90人	展示ホール

(4) ミュージアムコンサート・サイン会・その他

期 日	内 容	講 師 名 他	参加 人数	会 場
3月16日	ねこ写真家・関由香さんとふれあ い	関由香氏(ねこ写真家)	-	各展示室
3月16日	サイン会&記念撮影	関由香氏(ねこ写真家)	-	各展示室
4月20日	英語と音楽で広がるピーターラ ビットの世界	木田智之氏(金属弦ハー プ&各種笛)、木田直子氏 (ガット弦ハープ&歌)、 萬谷ニコラ氏(読み聞か せ、イギリス出身、ALT)	90人	市民ギャラ リー
5月4日	「ピーターラビットと一緒に写 真を撮ろう」	ピーターラビット着ぐるみ	80人	市民ギャラ リー
5月5日	「ピーターラビットと一緒に写 真を撮ろう」	ピーターラビット着ぐるみ	90人	市民ギャラ リー
7月7日	ミュージアムコンサート	深谷まり氏(ヴァイオリ ン・新日本フィルハーモ ニー交響楽団)、山口裕子 氏(ハープ・元新日本フ ィルハーモニー交響楽 団)	140人	展示ホール

(5) 子ども美術展の開催

酒田飽海造形教育連盟と共催 2020年1月29日~2日9日入館者 1,172人
関連企画として【つちだよしはると子ども美術展】を同時開催

4. 美術館PR事業

- (1) 新聞、雑誌、テレビ、ラジオ等へ出来るだけ掲載・放送してもらうよう積極的に依頼活動をした。また、子供にも楽しんでもらえる特別展を対象に市内小中学校、幼稚園、保育園の全家庭向けに案内チラシを配布した。
- (2) ホームページのリニューアルを行い、従来より見やすいデザイン、多言語化、リアルタイム情報提供などに努めた。
- (3) 美術館の魅力発信のため新たに市内希望団体に出席講座を実施した。(3団体)

5. 調査研究事業

所蔵作品、特別展の作品・作家その他に関する調査、研究

6. 美術館出前（オーダーメイド）型ゼミの実施

一般財団法人地域創造の補助採択をうけて同財団との共催で、近隣地域美術館・博物館の学芸員等職員を対象とした出前（オーダーメイド）型ゼミを開催し、職員の資質向上、各館相互のネットワーク形成を図った。

(1) 第1回 「これからの公立美術館・博物館に求められる役割」

講師 北海道大学 文学部 教授 佐々木 亨氏
板橋区立美術館 館長代理 松岡希代子氏

参加者 26名

(2) 第2回 「伝える力を身に付ける-チラシ・グラフィックの基礎」

講師 株式会社ノイエ代表取締役 熊谷 淳一氏

参加者 25名

7. 委託事業

当館の維持管理業務

収益事業

1. サービス提供事業

(1) 観光情報の提供

酒田市観光パンフ、他館のチラシ、その他

(2) 物品販売

- ①本館オリジナルグッズ（絵葉書、図録、マグカップ、クリアファイル、一筆箋）
- ②図録、所蔵作品や作者関連の書籍、展示関連グッズ
- ③地元出版物で、本館で販売可能と思われるもの

2. 施設提供（貸館）事業

市内外の美術愛好家（個人・団体）の発表の場、学習の場として、出来るだけ多く市民ギャラリーを開放するよう努めた。

（「2019年度市民ギャラリー入館者集計」参照）